



音大生

No Borders

クラシック
やめるってよ!

2025 **4.22** [TUE.]

名東文化小劇場

OPEN. 18:00 / START. 18:45

ONLINE PROGRAM





ONLINE PROGRAM

PART. I

SECRET SETLIST

スイングからボサノバ、ファンクまで、
幅広いジャンルのジャズスタンダードナンバーを、
様々な楽器でセッションいたします。
No Borders の音楽をお楽しみください。

休憩

INTERMISSION

PART. II

フルートとジャズピアノトリオのための組曲



クロード・ボラン

PROFILE

Flute Kanato Mihara



Piano Keigo Makino



Bass Kohei Matsunaga



Drums Nozomu Imai



フルートとジャズピアノトリオのための組曲

クロード・ボラン

クロード・ボラン (1930～2020) はフランスの作曲家、ピアニスト、指揮者である。彼は主にクラシックとジャズを融合させた曲を多く発表しており、他にもトランペットやチェロ、ギター等のための作品がある。

今回演奏する曲はフランスの同世代に活躍したフルート界の巨匠、ジャン＝ピエール・ランパル (1922～2000 年) 氏によって委嘱された。全部で7曲から成り、合計30分～40分弱にも及ぶ大曲である。

この曲の特徴として、クラシック調とジャズ調の交錯による対比が全体を通して見られる。

Part 1 Baroque and Blue バロック アンド ブルー

フルートのバロック(クラシック調)から始まり、その後、ジャズピアノトリオによってブルー(ジャズ調)が展開され、大きく曲の雰囲気に変化する。このコントラストが特徴的な舞曲的な楽章である。

Part 2 Sentimentale センチメンターレ

クラシックバラードで始まり、徐々に盛り上がり同じメロディーだが、ファンクとして展開する緩徐楽章。

Part 3 Javanaise ジャワ風

ジャワはインドネシアのガムラン音楽を指すが、曲調としては、ジャズスタンダードでお馴染み Take Five を彷彿させる5拍子のスイングの音楽である。

Part 4 Fugace フーガ

バッハのようなバロック音楽で主に見られるフーガをテーマにした楽章であり、ジャズと融合することを試みた楽章である。

Part 5 Irlandaise アイルランド風

ピアノとコントラバスの八長調の前奏に導かれ、牧歌的な主題がフルートによって提示される。そしてピアノのアドリブによってジャズへと変容し、クライマックスに到達する。

Part 6 Versatile ヴェルサティル

バスフルートとピアノによる 7 拍子のクラシックテーマがジャズへと変貌する。ベースとピアノのソロの後コンサートフルートに戻り、3 拍子やテンポアップにより激しさを増す。

Part 7 Veloce ヴェローチェ

" 迅速 " という意をもつ疾走感溢れる楽章。短調—長調—短調とほぼジャズ調を保ちながら終結に向けて駆け抜けていく。各楽器の技巧的部分にも注目して頂きたい。

PROFILE

Flute 三原 奏音

Kanato Mihara

鹿児島県出身。

No Borders のリーダーでフルートを担当している。

黄金のフルートを持っている。

彼がコンクールでコスモス賞（聴衆賞）を受賞してから、
携帯の待ち受け画面をコスモス畑に設定しているらしい。
生粋のミュージシャン。

Piano 牧野 圭吾

Keigo Makino

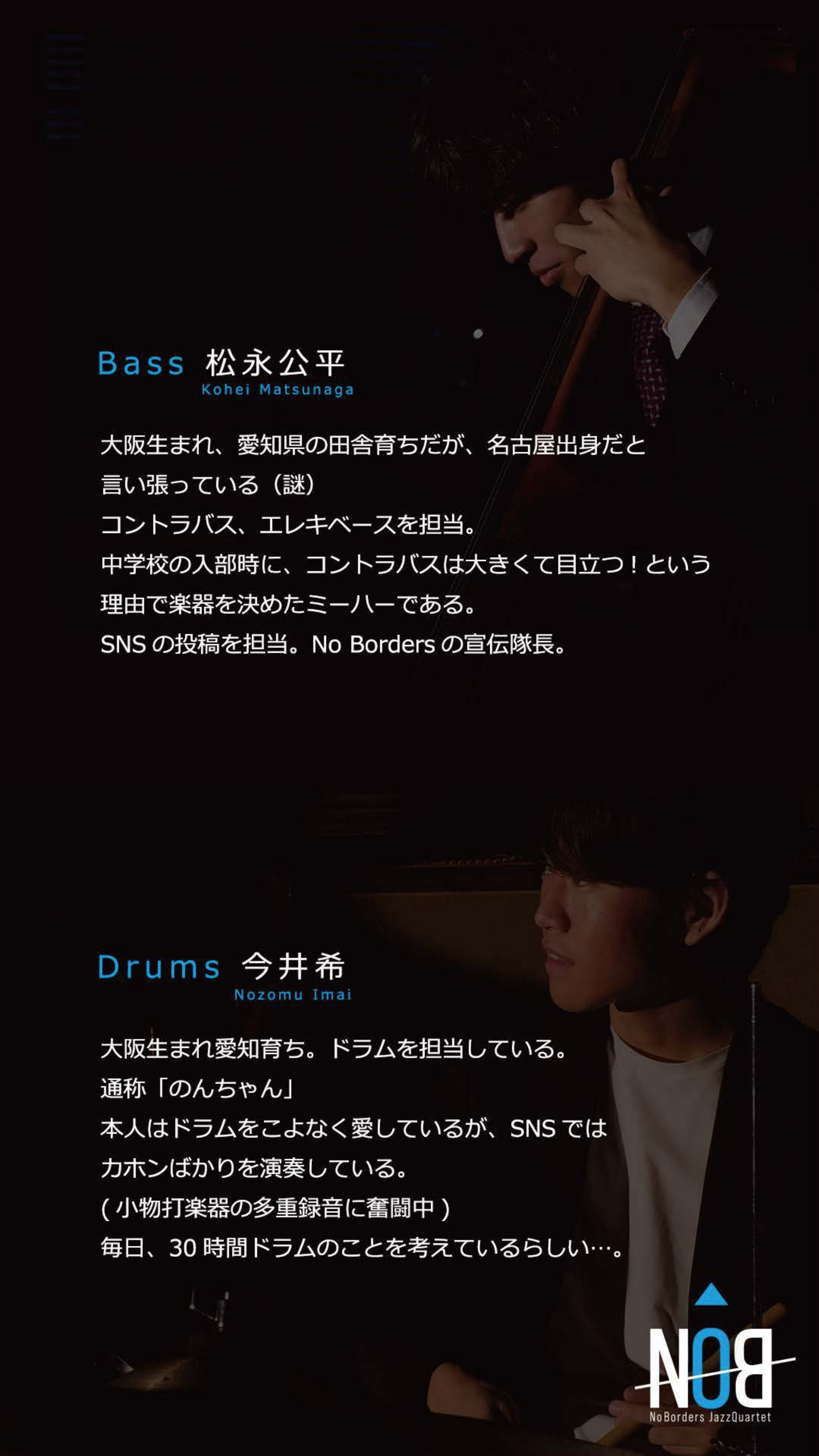
北海道札幌市出身。

ピアノを弾いているが、実は作曲専攻。

だが、指揮者で人生を棒に振る覚悟がある。

SNS では曲のアレンジも担当している。

中島公園が舞台になった某吹奏楽コンクール課題曲の
作曲者であるらしい。体の八割がラーメンでできている。



Bass 松永公平

Kohei Matsunaga

大阪生まれ、愛知県の田舎育ちだが、名古屋出身だと言いつけている（謎）

コントラバス、エレキベースを担当。

中学校の入部時に、コントラバスは大きくて目立つ！という理由で楽器を決めたミーハーである。

SNS の投稿を担当。No Borders の宣伝隊長。

Drums 今井希

Nozomu Imai

大阪生まれ愛知育ち。ドラムを担当している。

通称「のんちゃん」

本人はドラムをこよなく愛しているが、SNS ではカホンばかりを演奏している。

（小物打楽器の多重録音に奮闘中）

毎日、30 時間ドラムのことを考えているらしい…。

音大生 No Borders

クラシック
やめるってよ!

本日は、No Borders の First Concert～音大生、クラシック
やめるってよ。～にお越しいただき、ありがとうございます。

コンサート終了後、皆様に向けて僕たちから、メッセージを
お送りします。

明日以降、再度このオンラインプログラムをご覧ください。